

令和2年度 宮崎大学畜産別科学生募集要項 (第2次)

1 目的と教科内容

本学畜産別科は高等学校卒業又はこれと同等以上の学力のある人に対し、酪農業その他一般畜産業に関する技能教育を施し、実務に有能な人材を養成することを目的としています。

科目及び単位数

畜産概論	1	畜産経営	1	先進農家実習	1
家畜遺伝育種	1	農業機械	1	市場動態実習	1
家畜飼養	1	牧場実習Ⅰ	3	乳牛管理実習	1
家畜管理	1	牧場実習Ⅱ	3	肉用牛管理実習	1
家畜解剖	1	家畜人工授精実習	2	草地・飼料作物管理実習	1
家畜繁殖	1	家畜解剖実習	1	畜産関連施設見学実習	1
家畜人工授精	1	家畜衛生実習	1	家畜登録実習	1
飼料作物	1	畜産製造実習	1	講義	12 単位
草地資源管理・利用	1	畜産経営特別演習※	4	実習	23 単位
家畜疾病	1	畜産情報処理演習	1	合計	35 単位

※肉用牛繁殖経営演習，肉用牛肥育経営演習，酪農経営演習，草地生産演習から1科目を選択。

2 アドミッション・ポリシー

畜産別科は、畜産関係機関の技術者として、また地域農業の担い手として活躍できる人材の育成を目指して、より実践的な教育を行っています。したがって、別科では次のような人を求めています。

- (1) 修学に必要な基礎学力を有する人
- (2) 家畜（動物）が好きな人
- (3) 実際の生産現場に関心を持っている人
- (4) 畜産を通して地域農業の発展に貢献したい人

3 修学年限 1 年

4 募集人員 若干名

5 出願資格

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した人及び令和2年3月卒業見込みの人
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した人及び平成31年3月修了見込みの人
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの人

6 出願手続

(1) 出願書類等

- (イ) 入学願書 本学所定の用紙を使用してください。
- (ロ) 調査書(※) 文部科学省所定の様式により出身学校長が作成して厳封したもの
- (ハ) 受験票送付用封筒 定形封筒(12×23.5cm)に住所・氏名・郵便番号を明記し切手
374円(速達)を貼ってください。
- (ニ) 合格通知用封筒 本学所定の封筒に、住所・氏名・郵便番号を記入してください。
(切手は不要)
- (ホ) あて名票 本学所定の用紙に、住所・氏名・郵便番号・電話番号を記入して
ください。
- (ヘ) 入学試験検定料 9,800円
本学所定の振込依頼書を使用し、検定料を納付してください。
- (ト) 振込証明書貼付台紙 本学所定の用紙を使用し、検定料振込証明書(C票)を貼付して
ください。

※出身高等学校等において指導要録が保存年限を超え、調査書を発行できない場合には、「その旨を記した出身高等学校等の証明書」「単位修得証明書」および「卒業証明書」の3つの提出をもってこれに代えることができます。

また、高等学校卒業程度認定試験に合格した人は当該試験の「合格成績証明書」をもって代えることができます。(ただし、高等学校等での取得単位を有する場合は当該高等学校等の成績証明書を添付してください)

廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、「卒業証明書」又は「成績通信簿(写)」を提出してください。

(注：調査書、成績証明書等は1年以内に発行されたものを提出してください)

(2) 出願方法

「5. 出願資格」の(1)を卒業見込、(2)を修了見込みの方は、必ず出身学校でとりまとめの上、出願書類の提出をお願いします。また(1)を卒業、(2)を修了、(3)の方は個人で提出をお願いします。

(3) 出願受付期間

令和2年1月7日(火)～1月10日(金)

持参の場合、祝日を除く9時から17時まで受け付けます。

郵送の場合、「書留速達」とし、封筒の表に「畜産別科入学願書在中」と朱書してください。

なお、1月10日(金)17時必着とし、締切後到着の場合は受理しません。

(4) 出願先

〒889-2192 宮崎大学農学部 教務・学生支援係

宮崎市学園木花台西1丁目1番地 電話 0985(58)7152

7 試験日時と場所

月 日	時 間	筆記試験及び面接	場 所
令和2年 1月27日(月)	10:00～12:00	筆記試験(一般常識)	宮崎大学農学部
	13:00～	面接	宮崎市学園木花台西 1丁目1番地

※ 当日は、午前9時30分までに農学部講義棟玄関前に集合してください。

8 入学者選抜方法

筆記試験(一般常識)、面接及び調査書の結果を総合して選抜します。

9 合格者発表

合格者は、令和2年2月3日(月)午前9時本学農学部玄関前に掲示するとともに、本人に合格通知書を送付します。なお、電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。

10 入学手続等

合格者に対し合格通知と併せて入学手続書類を送付しますので、所定の期間内に入学手続を完了してください。なお、受験票は入学手続時に使用するので保管しておいてください。

(1) 入学料 84,600円

(注1) 入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

(注2) 納入された入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。

①入学手続をしなかった場合

②入学料を誤って二重に払い込んだ場合

(2) 授業料 前期分195,000円 後期分195,000円 年額390,000円

(注1) 授業料は、新学期開始後に納入していただくことになります。

(注2) 授業料の支払いは、預金口座からの「口座振替」とします。

前期の口座振替日は5月下旬頃、後期は10月下旬頃の予定です。

(注3) 授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。

※入学料及び授業料については、定められた条件を満たす場合は「免除」の制度がありますので、該当すると思われる場合は、入学手続時まで申し出てください。

※授業料に関する事項は以下のHPに記載しますのでご確認ください。

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/education/campus/jugyou/>

11 資格取得

別科を修了し成績優秀な者に限り、申請によって家畜人工授精師(牛)の資格が得られます。

1 2 個人情報の取扱いについて

- (1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人宮崎大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (4) 上記(2)及び(3)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より該当業務の委託を受けた業者において行うことがあります。
- (5) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）②学生支援関係（健康管理、就職支援、入学料免除、授業料免除等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

1 3 注意事項

- (1) 出願書類を郵送で請求する場合は、住所・氏名・郵便番号を明記して速達料金分の切手を貼った返信用封筒（24×33.2 cm）を同封のうえ、宮崎大学農学部教務・学生支援係（「6 出願手続」に記載されている住所）へ請求してください。なお、大学宛封筒の表には必ず「畜産別科学生募集要項請求」と朱書してください。
- (2) 畜産別科の志願に際しては、大学入試センター試験を受験する必要はありません。
- (3) 書類に不備があった場合は出願を受け付けません。
- (4) 入学願書受付後の入学試験検定料及び出願書類は返還しません。

ただし、次の場合は検定料の返還請求ができます。

- ① 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
- ② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

返還請求の方法

検定料返還請求願（様式は問いません。返還請求理由、氏名（フリガナ）、現住所、電話番号、検定料返還先銀行口座情報（銀行名、支店名、口座種別、口座番号、口座名義（カタカナ）を明記したもの）を作成し、**必ず「C票 検定料振込証明書」を添付のうえ、以下宛へ令和2年3月31日（必着）までに**、速やかに郵送してください。令和2年4月1日以降に申し出られた場合、返還に応じることはできませんのでご了承ください。

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
宮崎大学財務部財務課出納係
電話(0985)58-7122(土曜・日曜及び祝日を除く)

- (5) 入学試験当日は受験票を持参してください。